

日本工学会 技術倫理協議会 第6回公開シンポジウム

研究倫理—責任ある研究活動を進めるために—

日時:平成22年11月27日(土)9:50~17:00

場所:化学会館7階ホール(東京都千代田区神田駿河台1-5)JR御茶ノ水5分

主催:日本工学会 技術倫理協議会

共催:応用物理学会、化学工学会、
電気学会、電子情報通信学会、
土木学会、日本化学会、
日本機械学会、日本技術士会、
日本建築学会、日本原子力学会、
日本工学アカデミー、
日本工学教育協会

後援:日本学術会議、科学技術振興機構
参加費:無料(但・資料代1,000円)

[開催の趣旨]

学術研究が健全に進展を遂げるためには、“研究の自由”とともに“研究者の自律的な倫理行動”が求められます。しかし残念ながら研究の場におけるデータの改ざんやねつ造等の不祥事も現実起きています。

それに伴って、近年各大学や研究機関でのこれら不祥事の防止や倫理意識高揚への取り組みも数多く見られます。

本シンポジウムは、今日の研究倫理の課題および不正・不祥事防止の実際について、各研究分野での事例報告を交えて議論し、健全な研究の推進及びその環境づくりに寄与しようとするものです。

地図: <http://www.chemistry.or.jp/kaimu/office/map.html>

プログラム 総合司会 技術倫理協議会幹事 櫛田 晴美

09:50~10:00 開会にあたって 技術倫理協議会議長 池田 駿介

10:00~11:00 基調講演「史上空前の論文捏造～番組取材の現場から～」
NHK エデュケーショナル シニアプロデューサー 村松 秀

11:00~12:00 研究者の倫理確立に関する取組み(1)
1.「大部局における組織的取組み」 東京大学大学院 工学系研究科長 北森 武彦
2.「大学院レベルの研究倫理教育—金沢工業大学における実践例を中心に—」
金沢工業大学 科学技術応用倫理研究所長 札野 順

昼食・休憩(60分)

13:00~14:40 研究者の倫理確立に関する取組み(2)
3.「責任ある研究活動に関する国際会議—シンガポール」出席報告
日本学術会議 産業技術総合研究所 フェロー 浅島 誠
4.「韓国における取組み」 高麗大学校 研究倫理情報センター運営委員 尹 泰雄
5.「理研における取組み」 理化学研究所 理事 土肥 義治

休憩(10分)

14:50~16:50 パネルディスカッション「責任ある研究活動を推進するための学協会の役割」

司会者:	日本化学会 横浜国立大学名誉教授	伊藤 卓
パネリスト:	日本学術会議 産総研フェロー	浅島 誠
	日本化学会 関西大学大学院非常勤講師	後藤 達乎
	日本技術士会 技術者倫理研究会	杉本 泰治
	日本機械学会 東京農工大学教授	堤 正臣
	科学技術振興機構 理事	藤原 正博

16:50~17:00 閉会挨拶 技術倫理協議会幹事 櫛田 晴美

お問合せ・お申込み先: 日本工学会 事務局 E-mail: eng@jfes.or.jp

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館6階 電話(03)5765-8002 FAX(03)5765-3219

HP掲載 <http://www.jfes.or.jp/cet/> (Word・pdf 申込書)

FAX : 03-5765-3219 日本工学会事務局 行

(電子メールでお申込の場合には、件名を「技術倫理シンポジウム申込」として、下記の項目の情報を記載して、eng@jfes.or.jp 宛にお送り下さい。または、ホームページから申込書を Word でダウンロード、記載して添付メールで送信してください。)

http://www.jfes.or.jp/cet/topic/topic20101010_sympo20101127.html

日本工学会・技術倫理協議会 第6回公開シンポジウム 参加申込書

「研究倫理－責任ある研究活動を進めるために－」

開催日：平成22年11月27日(土) 9時50分より

—受付け開始：9時20分—

会場：化学会館 7階ホール (千代田区神田駿河台1-5)

JR 御茶ノ水下車(御茶ノ水橋)5分

会場への地図：<http://www.chemistry.or.jp/kaimu/office/map.html>

☆ お名前 _____

☆ 所属組織 (部課名あるいは学部学科名まで)

☆ 所属学協会 _____

☆ 連絡先 (本シンポジウムに関する緊急連絡の場合にのみ使用します。
どれか1項目で結構です。)

住所 〒 _____

電話 _____ 電子メール _____

整理の都合上、11月24日(水)までにお申込下さい